

【クロス集計版】
就職活動の状況等に関する
アンケート調査の結果について

大学・地域共創プラットフォーム香川

目次

内容	ページ
目次	2
アンケート調査概要	3
回答者の属性	4
就職活動の時期	6
就職活動開始時の希望業種	7
就職先の主な勤務地	8
就職活動開始時に重視していたこと	9
就職活動の情報収集で役に立ったもの	10
就職先の業種	11
就職先決定時に重視したこと	12
就職活動開始時と就職先決定時に重視したことの比較	13

内容	ページ
就職先決定時に最も参考にした（影響を受けた）人	14
県内就職の検討	15
県内就職の検討時に困難に感じたこと	16
県内就職/県外就職を決めた理由	17
香川県での就職希望者を増やす取り組み	19
就職時期の県外転出の主な原因	20
香川県への愛着	21
出身地-大学所在地-就職先の勤務地別の人数分布	22
県内出身-県外大学-県外就職	23
調査結果を踏まえて	24

アンケート調査概要

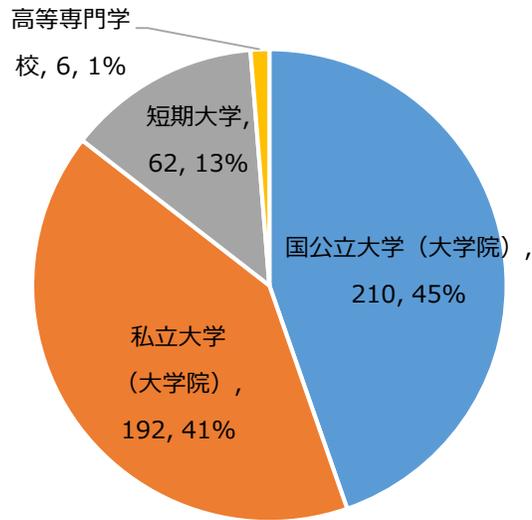
- 実施期間 : 令和5年1月24日(火)～2月17日(金)
- 対象者 : 令和4年度に大学等(大学・短大・大学院・高専)を卒業予定で、就職活動を行った、
 - ① **香川県内の学生** (回答協力: 県内8校)
 - ② **香川県外に進学した香川県出身の学生** (回答協力: 県と就職支援協定等を締結する31校)
- 有効回答件数 : 470件(県内355名、県外115名)
- 調査方法 : Webアンケート調査
- 調査目的 : 県内企業の人材確保や若者の県内定着に向けた取組みの参考とする
- 調査内容 : 全22問(就職活動の状況、就職先の選定、香川県での就職について、下表のとおり)

No.	区分	設問	回答
1	属性	性別	単一
2	属性	大学種別(任意で具体名)	単一
3	属性	大学所在地	単一
4	属性	在籍学部等	単一
5	属性	出身地域(県内出身地域)	単一
6	属性	就職先地域(主な勤務地)	単一
7	就職活動の状況	就職活動を本格的に開始した時期	単一
8	就職活動の状況	就職活動開始時の希望業種	3つまで
9	就職活動の状況	就職活動開始時に重視していたこと	3つまで
10	就職活動の状況	就職活動で役に立った情報収集方法	3つまで

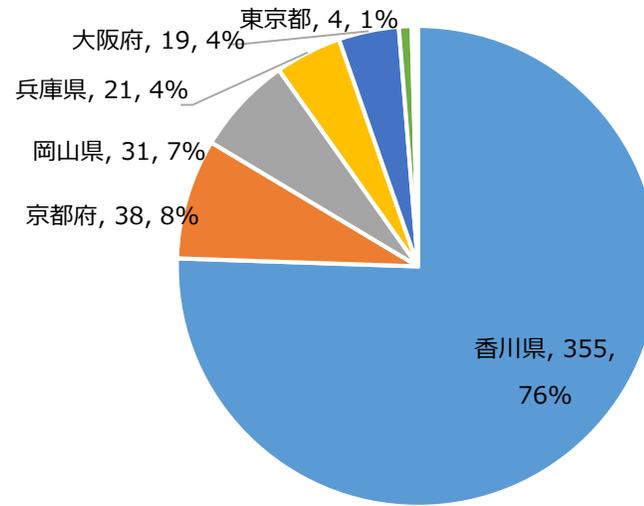
No.	区分	設問	回答
11	就職先の選定	就職活動で得た内定の数	単一
12	就職先の選定	就職活動を終えた時期	単一
13	就職先の選定	就職先の企業の主な業種	単一
14	就職先の選定	就職先の企業の規模	単一
15	就職先の選定	就職先決定時に重視したこと	3つまで
16	就職先の選定	就職先決定時に最も参考にした者	単一
17	香川県での就職	就職活動における香川県内就職の検討	単一
18	香川県での就職	香川県内の就職検討時に困難に感じたこと	複数
19	香川県での就職	香川県内(県外)での就職を決めた理由	3つまで
20	香川県での就職	香川県への就職希望者を増やす取組み	3つまで
21	香川県での就職	若者の県外転出超過の原因と考えるもの	3つまで
22	香川県での就職	香川県への愛着を感じるか	単一

◆ 回答者の属性

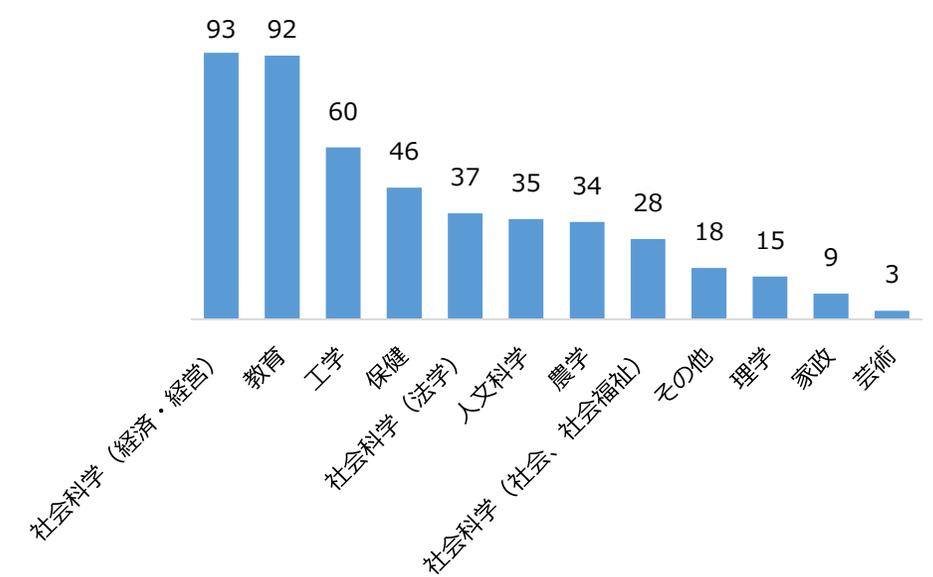
【大学の種別】



【大学の所在地】



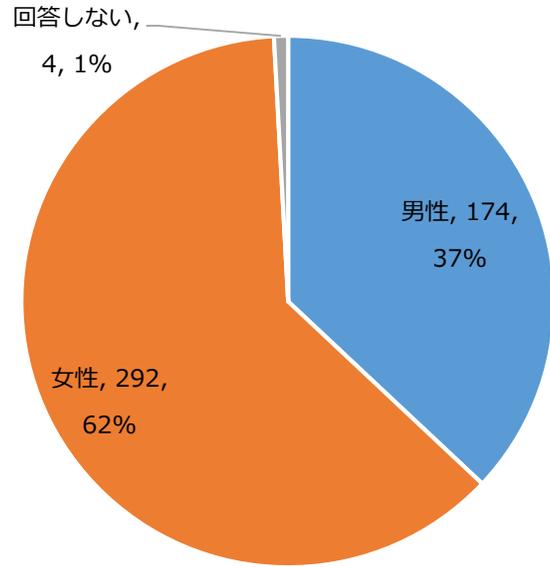
【学部】



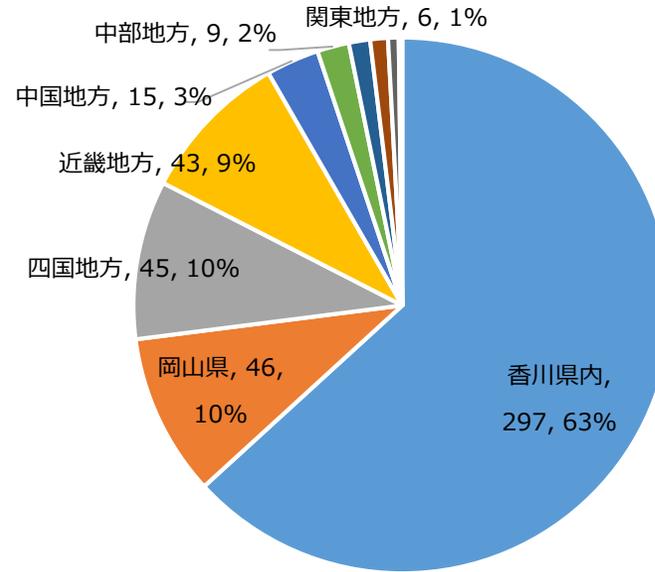
- 大学の種別で見ると、国公立大学の学生が45%、私立大学が41%、短期大学が13%、高等専門学校が1%。
- 大学の所在地では、県内大学が76%、県外が24%。
- 学部別では、経済学部・経営学部などの社会科学系及び教育学部の回答者数が多い。

◆ 回答者の属性

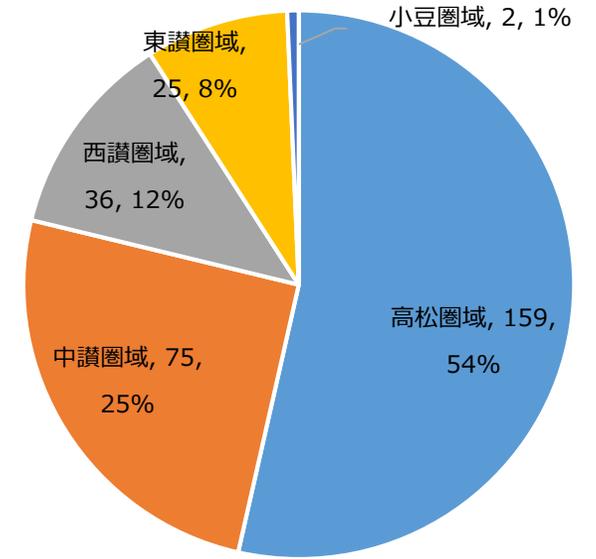
【性別】



【出身都道府県】



【県内出身地域】 ※県内出身者297名のみ



- **性別**では、**男性**の回答者が全体の**37%**、**女性**が**62%**。
- **出身都道府県別**では、**香川県出身者**が全体の**63%**、次いで岡山県、香川を除く四国3県、近畿地方の出身者が9~10%で続く。
- 県内出身者のうち、**高松圏域出身者**が全体の**54%で最も多く**、中讃圏域が25%、西讃圏域が12%、東讃圏域が8%、小豆圏域が1%となっている。

※ 調査方法の性質上、回答者の性別、大学の種別等の属性の比率は実際の比率と比べ、偏りが発生していると考える。

◆ 就職活動の時期（開始と終了）

就職活動を本格的に開始した時期		6.0%	23.6%	13.8%	12.3%	20.0%	13.4%	5.7%	2.6%	2.6%
		卒業の前々年度以前	卒業の前年度の4~6月	卒業の前年度の7~9月	卒業の前年度の10~12月	卒業の前年度の1~3月	卒業の年度の4~6月	卒業の年度の7~9月	卒業の年度の10月以降	分からない・覚えていない
合計 (n=470)		6.0%	23.6%	13.8%	12.3%	20.0%	13.4%	5.7%	2.6%	2.6%
就職先の勤務地	県内 (n=229)	5.7%	20.1%	14.4%	13.1%	16.6%	14.8%	8.3%	3.9%	3.1%
	県外 (n=241)	① 6.2%	27.0%	13.3%	11.6%	23.2%	12.0%	3.3%	1.2%	2.1%
就職先の規模	大企業 (n=160)	② 5.6%	11.3%	11.9%	16.3%	21.9%	28.1%	3.8%	0.0%	1.3%
	中堅企業 (n=129)	9.3%	8.5%	16.3%	13.2%	22.5%	26.4%	2.3%	0.8%	0.8%
	中小企業 (n=69)	2.9%	23.2%	10.1%	8.7%	15.9%	17.4%	11.6%	7.2%	2.9%
	分からない (n=90)	4.4%	16.7%	17.8%	7.8%	15.6%	21.1%	11.1%	2.2%	3.3%
就職先未決定 (n=22)		4.5%	13.6%	9.1%	9.1%	22.7%	4.5%	0.0%	18.2%	18.2%

就職活動を終了した時期		6.0%	8.9%	12.1%	13.2%	7.6%	15.6%	12.3%	8.7%	4.5%	6.3%	2.9%	0.7%	1.3%
		2022年3月以前	2022年4月	2022年5月	2022年6月	2022年7月	2022年8月	2022年9月	2022年10月	2022年11月	2022年12月	2023年1月	2023年2月以降	分からない・覚えていない
合計 (n=448)		6.0%	8.9%	12.1%	13.2%	7.6%	15.6%	12.3%	8.7%	4.5%	6.3%	2.9%	0.7%	1.3%
就職先の勤務地	県内 (n=217)	4.1%	8.8%	7.4%	9.7%	6.9%	16.1%	12.0%	13.4%	7.4%	7.8%	3.7%	0.9%	1.8%
	県外 (n=231)	① 7.8%	9.1%	16.5%	16.5%	8.2%	15.2%	12.6%	4.3%	1.7%	4.8%	2.2%	0.4%	0.9%
就職先の規模	大企業 (n=160)	② 7.5%	15.0%	12.5%	15.0%	9.4%	13.1%	16.9%	5.0%	0.6%	3.1%	1.9%	0.0%	0.0%
	中堅企業 (n=129)	5.4%	10.9%	22.5%	18.6%	5.4%	16.3%	6.2%	7.0%	1.6%	3.9%	1.6%	0.8%	0.0%
	中小企業 (n=69)	8.7%	2.9%	5.8%	11.6%	10.1%	7.2%	8.7%	13.0%	7.2%	14.5%	7.2%	1.4%	1.4%
	分からない (n=90)	2.2%	0.0%	1.1%	3.3%	5.6%	25.6%	15.6%	14.4%	13.3%	8.9%	3.3%	1.1%	5.6%

大企業：従業員1,000人以上 中堅企業：100人以上～1,000人未満 中小企業：100人未満

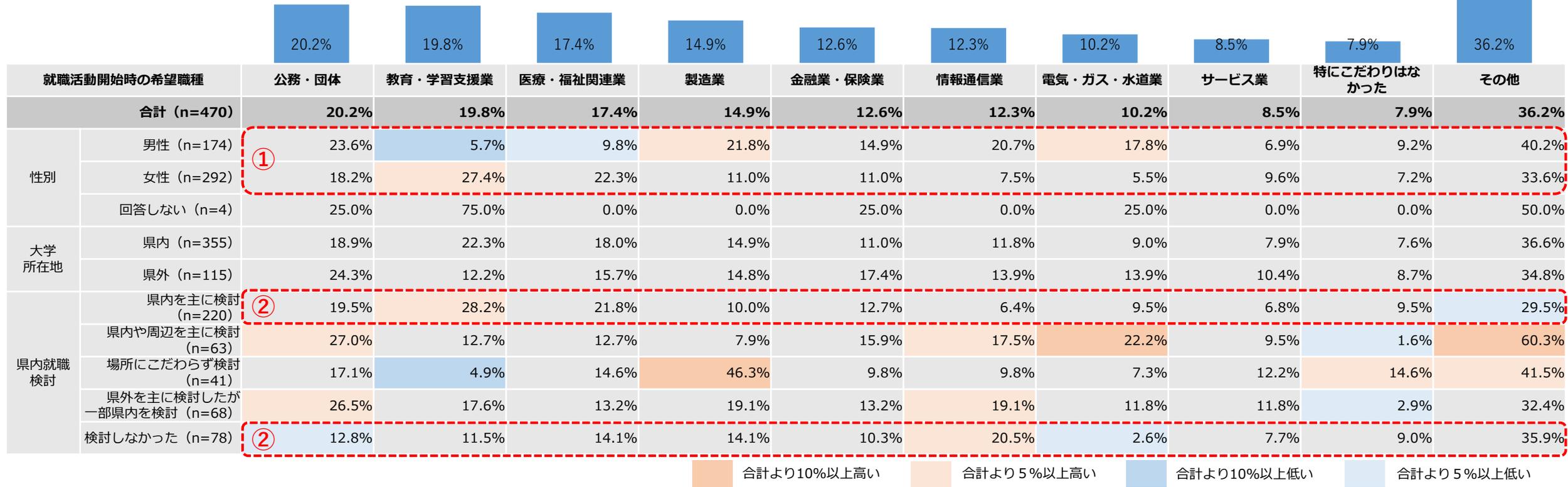
➤ 全体の**76%**が**卒業前年度の終わりまでに就職活動を開始**し、1社以上から内定を得た回答者の**76%**が**卒業年度の9月末までに就職活動を終了**している。

① **県外企業に就職する学生の方が**、県内企業に就職する学生よりも**就職活動を早く開始し、早く終了している傾向**が読み取れる。

② **大企業又は中堅企業に就職する学生の方が**、中小企業に就職する学生よりも**就職活動を早く開始し、早く終了している傾向**が読み取れる。

◆ 就職活動開始時の希望業種

※ 1人3つまで選択可



➤ **就職活動開始時の希望業種**について、全体では、「**公務・団体**」が最も多く全体の**20.2%**が希望しており、次いで「**教育・学習支援業**（19.8%）」、「**医療・福祉関連業**（17.4%）」が多い。

① **男性**は「**公務・団体(23.6%)**」、「**製造業(21.8%)**」、「**情報通信業(20.7%)**」の順に多く、**女性**は「**教育・学習支援業(27.4%)**」、「**医療・福祉関連業(22.3%)**」の順に多い。（P.4記載のとおり、学部別の回答者比率の偏り等による影響もあると考えられる）

② **県内就職を主に検討した人**は、「**教育・学習支援業(28.2%)**」、「**医療・福祉関連業(21.8%)**」が多く、**県内就職を検討しなかった人**は、「**情報通信業(20.5%)**」が多い。

◆ 就職先の主な勤務地

就職先の主な勤務地		香川県内	近畿地方	関東地方	岡山県	四国地方 (香川県以外)	中国地方 (岡山県以外)	中部地方	北海道・東北地方	九州地方	海外
合計 (n=448)		48.4%	16.3%	14.7%	7.1%	6.7%	3.1%	1.8%	0.9%	0.7%	0.2%
性別	男性 (n=170)	① 36.5%	20.6%	19.4%	6.5%	7.1%	4.7%	2.4%	1.2%	1.2%	0.6%
	女性 (n=274)	55.5%	13.9%	12.0%	7.7%	6.6%	2.2%	1.5%	0.4%	0.4%	0.0%
	回答しない(n=4)	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
出身地	県内 (n=282)	② 66.0%	13.8%	11.3%	2.5%	2.8%	1.1%	1.1%	1.4%	0.0%	0.0%
	県外 (n=166)	18.7%	20.5%	20.5%	15.1%	13.3%	6.6%	3.0%	0.0%	1.8%	0.6%
大学所在地	県内 (n=337)	③ 49.9%	13.6%	13.6%	8.0%	7.1%	3.9%	2.1%	0.6%	0.9%	0.3%
	県外 (n=111)	44.1%	24.3%	18.0%	4.5%	5.4%	0.9%	0.9%	1.8%	0.0%	0.0%
就職先の業種	医療・福祉関連業 (n=70)	55.7%	21.4%	7.1%	2.9%	10.0%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%
	公務・団体 (n=68)	48.5%	10.3%	11.8%	10.3%	8.8%	5.9%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%
	教育・学習支援業 (n=66)	④ 69.7%	4.5%	4.5%	10.6%	9.1%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	製造業 (n=63)	36.5%	23.8%	20.6%	4.8%	1.6%	3.2%	6.3%	1.6%	1.6%	0.0%
	情報通信業 (n=33)	15.2%	27.3%	33.3%	12.1%	3.0%	3.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	金融業・保険業 (n=31)	61.3%	12.9%	12.9%	3.2%	3.2%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	サービス業 (n=21)	28.6%	33.3%	23.8%	0.0%	9.5%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	建設業 (n=20)	30.0%	15.0%	20.0%	15.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%
その他 (n=98)	53.1%	12.2%	14.3%	8.2%	5.1%	5.1%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	

合計より10%以上高い
 合計より5%以上高い
 合計より10%以上低い
 合計より5%以上低い

➤ 1社以上から内定を得た回答者のうち、**48.4%**が香川県内の企業等に就職し、**51.6%**が県外の企業等に就職している。

① 男女別で見ると、**男性は36.5%が県内に就職、女性は55.5%が県内に就職**しており、女性の県内就職率が高い。

② 出身地別で見ると、**県内出身者は66.0%が県内に就職、県外出身者(県内大学在籍)の県内就職率は18.7%に留まった。**

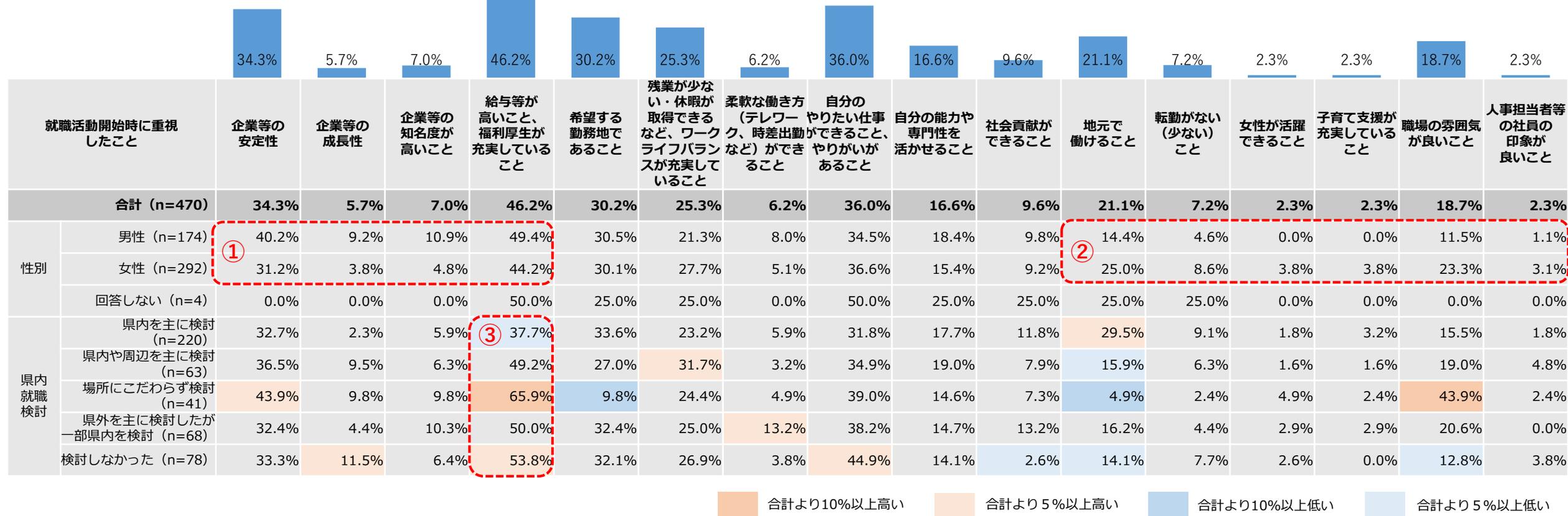
③ 大学所在地別で見ると、県内大学等の県内就職率(49.9%)に比べ、**県外大学等(県内出身)の県内就職率(44.1%)が低い。**

④ **県内就職の割合が高い業種**は、**教育・学習支援業(69.7%)、金融業・保険業(61.3%)、医療・福祉関連業(55.7%)**
県内就職の割合が低い業種は、**情報通信業(15.2%)、サービス業(28.6%)、建設業(30.0%)、製造業(36.5%)**

※ 出身地、大学所在地、就職先の勤務地別の分布等については、後頁(P.22～)に記載

◆ 就職活動開始時に重視していたこと

※ 1人3つまで選択可

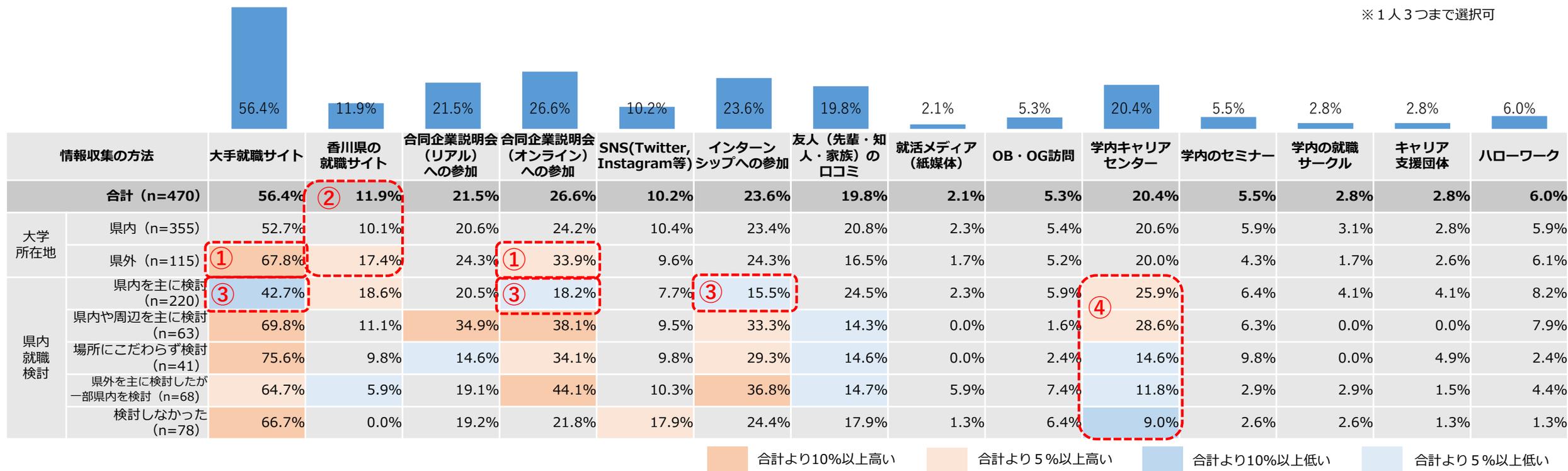


➤ 全体では、「給与等が高いこと、福利厚生が充実していること(46.2%)」が一番多く、次いで、「自分のやりたい仕事ができること、やりがいがあること(36.0%)」、「企業等の安定性(34.3%)」が多い。

- ① **男性**は女性に比べ、給与や企業の安定性、知名度など、**仕事の条件やステータスを重視する傾向**がある。
- ② **女性**は男性に比べ、地元で働けることや職場の雰囲気、ワークライフバランスなど、**仕事・生活の環境を重視する傾向**がある。
- ③ **県外企業を主に検討した学生**は、県内企業を主に検討した学生に比べると、**給与等を重視する割合が高い**。

◆ 就職活動の情報収集で役に立ったもの

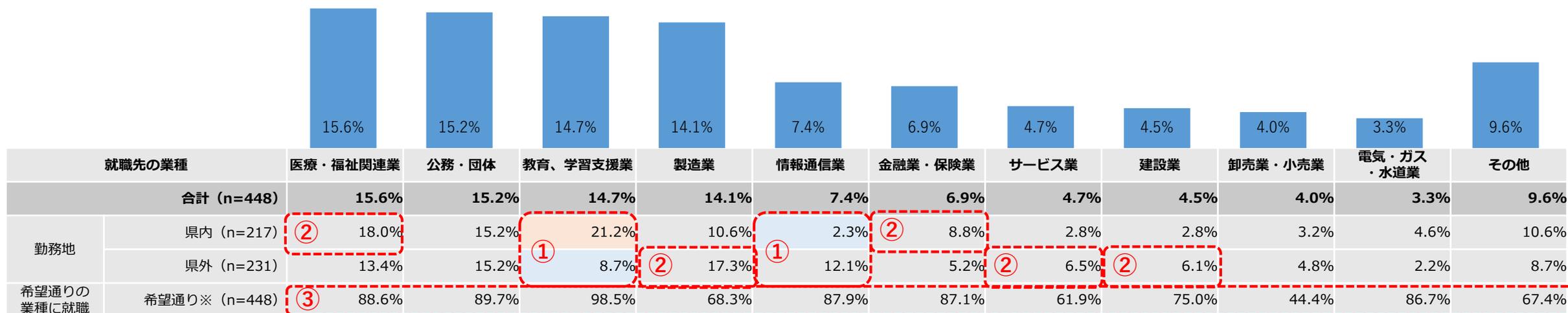
※ 1人3つまで選択可



➤ **全体では、「大手就職サイト(56.4%)」が最も役に立ったと感じており**、次いで「合同企業説明会（オンライン）への参加（26.6%）」、「インターンシップへの参加（23.6%）」が多かった。

- ① **県外大学の学生**の方が、「**大手就職サイト(67.8%)**」、「**合同企業説明会（オンライン）(33.9%)**」を役に立ったものとして回答している。
- ② 「**香川県の就職サイト**」は、**全体で11.9%**だが、**県外大学の学生は17.4%**と県内大学の学生に比べて高い。
- ③ 県内就職を主に検討した人は、全体に比べて、「大手就職サイト」、「合同企業説明会（オンライン）」、「インターンシップへの参加」が低い。
- ④ **県内就職を主に検討した人、県内やその周辺での就職を主に検討した人は、学内キャリアセンターをより活用**している。

◆ 就職先の業種



※ 就職活動を開始したときに希望していた業種（1人3つまで回答可）と同じ業種に就職した人数の割合

① 合計より10%以上高い
 ② 合計より5%以上高い
 ③ 合計より10%以上低い
 ④ 合計より5%以上低い

➤ 1社以上から内定を得た回答者のうち、「医療・福祉関連業」への就職が15.6%で最も多く、次いで、「公務・団体」（15.2%）、「教育・学習支援業」（14.7%）、「製造業」（14.1%）と続く。

- ① 勤務地別で見ると、県内就職・県外就職で大きな差があるのは「教育・学習支援業」と「情報通信業」であり、「教育・学習支援業」は県内就職が多く、「情報通信業」は県外就職が多かった(12.1%)。
- ② 全体に比べて県内就職の比率が高い業種は「教育・学習支援業」のほかに「医療・福祉関連業」、「金融業・保険業」であり、県外就職の比率が高い業種は「情報通信業」のほかに「製造業」、「サービス業」、「建設業」だった。
- ③ 就職活動開始時の希望業種と同じ業種に就職した割合が高いのは「教育・学習支援業」（98.5%）、「公務・団体」（89.7%）、「医療・福祉関連業」（88.6%）、「情報通信業」（87.9%）、「電気・ガス・水道業」（86.7%）といった専門性や試験・資格等を要する業種が多く、割合が低いのは「卸売業・小売業」（44.4%）、「サービス業」（61.9%）、「製造業」（68.9%）であった。

◆ 就職先決定時に重視したこと

※ 1人3つまで選択可

決定時に重視したこと		36.6%	5.6%	8.3%	37.9%	28.1%	22.1%	5.8%	33.7%	16.5%	9.2%	22.3%	6.9%	2.9%	1.6%	15.6%	6.0%
決定時に重視したこと		企業等の安定性	企業等の成長性	企業等の知名度が高い	給与等が高い、福利厚生が充実している	希望する勤務地である	ワークライフバランスが充実している	柔軟な働き方ができる	自分のやりたい仕事ができる、やりがいがある	自分の能力や専門性を活かせる	社会貢献ができる	地元で働ける	転動がない(少ない)	女性が活躍できる	子育て支援が充実している	職場の雰囲気が良い	人事担当者等の社員の印象が良かった
合計 (n=448)		36.6%	5.6%	8.3%	37.9%	28.1%	22.1%	5.8%	33.7%	16.5%	9.2%	22.3%	6.9%	2.9%	1.6%	15.6%	6.0%
性別	男性 (n=170)	40.6%	10.6%	12.9%	39.4%	31.8%	20.6%	7.1%	33.5%	14.1%	9.4%	17.6%	4.1%	0.0%	0.6%	10.6%	3.5%
	女性 (n=274)	34.7%	2.6%	5.5%	36.9%	25.5%	23.4%	5.1%	33.6%	17.9%	8.8%	① 25.2%	8.8%	4.7%	2.2%	① 18.6%	7.7%
	回答しない (n=4)	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
業種	医療・福祉関連業 (n=70)	25.7%	1.4%	4.3%	40.0%	30.0%	20.0%	4.3%	41.4%	25.7%	10.0%	20.0%	7.1%	5.7%	1.4%	24.3%	1.4%
	公務・団体 (n=68)	② 45.6%	1.5%	5.9%	32.4%	22.1%	29.4%	2.9%	26.5%	11.8%	25.0%	32.4%	7.4%	1.5%	2.9%	8.8%	0.0%
	教育・学習支援業 (n=66)	25.8%	1.5%	1.5%	22.7%	22.7%	18.2%	6.1%	40.9%	31.8%	3.0%	37.9%	0.0%	3.0%	6.1%	15.2%	7.6%
	製造業 (n=63)	47.6%	9.5%	9.5%	36.5%	30.2%	27.0%	3.2%	28.6%	9.5%	7.9%	15.9%	9.5%	3.2%	0.0%	9.5%	6.3%
	情報通信業 (n=33)	33.3%	12.1%	12.1%	48.5%	33.3%	24.2%	21.2%	39.4%	9.1%	6.1%	9.1%	3.0%	0.0%	0.0%	27.3%	3.0%
	金融業・保険業 (n=31)	41.9%	0.0%	22.6%	45.2%	35.5%	32.3%	3.2%	19.4%	9.7%	6.5%	25.8%	3.2%	0.0%	0.0%	12.9%	9.7%
	サービス業 (n=21)	19.0%	9.5%	4.8%	33.3%	33.3%	19.0%	9.5%	57.1%	23.8%	4.8%	0.0%	14.3%	9.5%	0.0%	9.5%	9.5%
	建設業 (n=20)	45.0%	5.0%	10.0%	50.0%	20.0%	20.0%	10.0%	20.0%	0.0%	5.0%	20.0%	15.0%	0.0%	0.0%	25.0%	10.0%
	その他 (n=76)	40.8%	11.8%	11.8%	46.1%	30.3%	13.2%	3.9%	31.6%	13.2%	5.3%	18.4%	9.2%	2.6%	0.0%	14.5%	11.8%
県内就職検討	県内を主に検討 (n=208)	34.1%	3.4%	7.7%	33.2%	27.9%	21.2%	4.3%	31.3%	21.2%	7.7%	31.3%	9.1%	2.4%	2.4%	11.5%	4.3%
	検討しなかった (n=74)	50.8%	6.6%	9.8%	③ 34.4%	23.0%	24.6%	4.9%	32.8%	11.5%	11.5%	23.0%	6.6%	4.9%	1.6%	16.4%	6.6%

合計より10%以上高い

合計より5%以上高い

合計より10%以上低い

合計より5%以上低い

➤ 「給与等が高いこと、福利厚生が充実していること」が最も多く（1社以上から内定を得た回答者の**37.9%**）、次いで「企業等の安定性」（36.6%）、「自分のやりたい仕事ができる、やりがいがある」（33.7%）だった。

① 男女とも、「給与・福利厚生」、「企業等の安定性」、「やりたい仕事・やりがい」を重視したが、**女性**は「地元で働けること」や「職場の雰囲気」、「人事担当者の印象」など、**仕事・生活の環境面も重視**している。

② **就職先の業界により、重視したことが異なり**、例えば、給与・福利厚生は「建設業」、「情報通信業」、「金融業・保険業」でより重視され、ワークライフバランスは「金融業・保険業」、「公務・団体」、「製造業」でより重視された。

③ **県内就職を検討しなかった層**は、主に検討した層と比べ、**より給与・福利厚生や勤務地を重視**する傾向があった。

◆ 就職活動開始時と就職先決定時に重視したことの比較

	A：就職活動開始時に重視したこと (n=470)	B：就職先決定時に重視したこと (n=448)	B-A
企業等の安定性	34.3%	36.6%	2.4%
企業等の成長性	5.7%	5.6%	-0.2%
企業等の知名度が高いこと	7.0%	8.3%	1.2%
給与等が高いこと、福利厚生が充実していること	46.2%	37.9%	① -8.2%
希望する勤務地であること	30.2%	28.1%	-2.1%
残業が少ない・休暇が取得できるなど、ワークライフバランスが充実していること	25.3%	22.1%	-3.2%
柔軟な働き方（テレワーク、時差出勤など）ができること	6.2%	5.8%	-0.4%
自分のやりたい仕事ができること、やりがいがあること	36.0%	33.7%	-2.3%
自分の能力や専門性を活かせること	16.6%	16.5%	-0.1%
社会貢献ができること	9.6%	9.2%	-0.4%
地元で働けること	21.1%	22.3%	1.3%
転勤がない（少ない）こと	7.2%	6.9%	-0.3%
女性が活躍できること	2.3%	2.9%	0.6%
子育て支援が充実していること	2.3%	1.6%	-0.8%
職場の雰囲気が良いこと	18.7%	15.6%	-3.1%
人事担当者等の社員の印象が良かったこと	2.3%	6.0%	① 3.7%

➤ A：就活開始時、B：就職先決定時のいずれの時点においても、「給与・福利厚生」、「企業等の安定性」、「やりたい仕事・やりがい」を重視した人が多い。

① **給与・福利厚生**については、A：就活開始時に比べてB：就職先決定時に重視した割合が下がっており、就職活動を通して、重視するポイントの変化があったことが推測される。**「人事担当者等の印象が良いこと」**は、割合は低いものの、**B：就職先決定時に重視した割合が上がっており**、就職先の決定に一定の影響を与えていると推測される。

◆ 就職先決定時に最も参考にした（影響を受けた）人

就職先決定時に最も参考にした人		キャリア支援団体 (学生運営の就活 サポートサイト) の担当者等	企業の 人事担当者等	企業の先輩 (OB・OG)	大学の先輩	大学等の キャリアセンター の職員	大学等の教員	特にない・ 分からない	友人	両親	両親以外の 家族・親戚	その他
合計 (n=448)		2.0%	8.3%	4.7%	6.5%	8.3%	8.7%	29.5%	8.0%	20.1%	2.2%	1.8%
性別	男性 (n=170)	3.5%	7.6%	6.5%	4.1%	5.3%	5.3%	34.7%	10.6%	20.0%	1.8%	0.6%
	女性 (n=274)	1.1%	8.4%	3.3%	8.0%	10.2%	10.9%	26.3%	6.6%	20.1%	2.6%	2.6%
回答しない (n=4)		0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
大学 所在地	県内 (n=337)	2.1%	7.4%	4.7%	7.1%	9.2%	8.0%	30.9%	8.3%	18.1%	2.1%	2.1%
	県外 (n=111)	1.8%	10.8%	4.5%	4.5%	5.4%	10.8%	25.2%	7.2%	26.1%	2.7%	0.9%
就職先 の業種	医療・福祉関連業 (n=70)	1.4%	1.4%	0.0%	8.6%	8.6%	22.9%	31.4%	11.4%	10.0%	2.9%	1.4%
	公務・団体 (n=68)	1.5%	5.9%	1.5%	7.4%	5.9%	8.8%	23.5%	8.8%	32.4%	2.9%	1.5%
	教育、学習支援業 (n=66)	0.0%	6.1%	4.5%	9.1%	9.1%	10.6%	33.3%	4.5%	18.2%	3.0%	1.5%
	製造業 (n=63)	3.2%	9.5%	6.3%	3.2%	7.9%	3.2%	34.9%	11.1%	17.5%	3.2%	0.0%
	情報通信業 (n=33)	0.0%	6.1%	12.1%	3.0%	3.0%	3.0%	45.5%	6.1%	15.2%	0.0%	6.1%
	金融業・保険業 (n=31)	0.0%	16.1%	9.7%	6.5%	19.4%	3.2%	12.9%	9.7%	16.1%	3.2%	3.2%
	サービス業 (n=21)	0.0%	19.0%	4.8%	4.8%	4.8%	14.3%	23.8%	9.5%	14.3%	0.0%	4.8%
	建設業 (n=20)	0.0%	15.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.0%	15.0%	20.0%	5.0%	0.0%
	卸売業・小売業 (n=18)	11.1%	16.7%	5.6%	0.0%	16.7%	5.6%	16.7%	0.0%	27.8%	0.0%	0.0%
	電気・ガス・水道業 (n=15)	6.7%	13.3%	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%	13.3%	6.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	その他 (n=43)	4.7%	7.0%	2.3%	11.6%	9.3%	2.3%	32.6%	2.3%	25.6%	0.0%	2.3%

合計より10%以上高い
合計より5%以上高い
合計より10%以上低い
合計より5%以上低い

➤ **就職先決定時に最も参考にした人は、「特にない・分からない」(29.5%)が最も多かった。**

① **参考にした人の中で最も多かったのが、「両親」の20.1%であり、その他は全て10%以下だった。**

② **男性は、女性に比べて「特にない・分からない」の割合が高く(34.7%)、女性は、男性に比べて「大学等の教員」、「キャリアセンター職員」、「大学の先輩」の割合が高い。**

③ **県外大学在学者は、県内大学在学者に比べて、両親を参考にした割合が高い。**

④ **就職先の業種別に見ると、「情報通信業」は、「特にない・分からない」の割合が45.5%と高いが、「企業の先輩(OB・OG)」が12.1%と全業種の中で一番高い。**

◆ 県内就職の検討

		県内就職の検討	県内を主に検討	県内や周辺を主に検討	場所にこだわらず検討	県外を主に検討したが一部県内を検討	検討しなかった
		合計 (n=448)	46.8%	13.4%	8.7%	14.5%	16.6%
性別	男性 (n=174)	①	39.7%	16.7%	8.0%	16.7%	19.0%
	女性 (n=292)		51.0%	11.3%	9.2%	13.4%	15.1%
	回答しない (n=4)		50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
出身地 県内	大学 所在地 県内	勤務地-県内 (n=138)		10.9%	4.3%	0.7%	0.0%
		勤務地-県外 (n=34)		14.7%	23.5%	23.5%	20.6%
		小計 (n=172)		11.6%	8.1%	5.2%	4.1%
	大学 所在地 県外	勤務地-県内 (n=48)		14.6%	8.3%	0.0%	0.0%
		勤務地-県外 (n=62)		8.1%	6.5%	32.3%	24.2%
		小計 (n=110)		10.9%	7.3%	18.2%	13.6%
小計 (n=282)		②	62.8%	11.3%	7.8%	10.3%	②
出身地 県外	大学 所在地 県内	勤務地-県内 (n=30)		14.8%	11.1%	25.9%	37.8%
		勤務地-県外 (n=135)		17.6%	10.3%	21.8%	②
		小計 (n=165)	②	18.8%	17.6%	10.3%	21.8%
香川県への 愛着	とても感じる (n=204)	③	61.4%	5.7%	5.7%	11.4%	15.7%
	どちらかというと感じる (n=220)		48.5%	17.6%	7.4%	17.6%	8.8%
	どちらかというと感じない (n=31)		63.6%	10.6%	1.5%	13.6%	10.6%
	ほとんど感じない (n=15)		30.2%	12.7%	22.2%	17.5%	17.5%

合計より10%以上高い
 合計より5%以上高い
 合計より10%以上低い
 合計より5%以上低い

➤ **県内企業等への就職を主に検討**した学生は、1社以上から内定を得た回答者の**46.8%**であり、**検討しなかった**学生は**16.6%**だった。

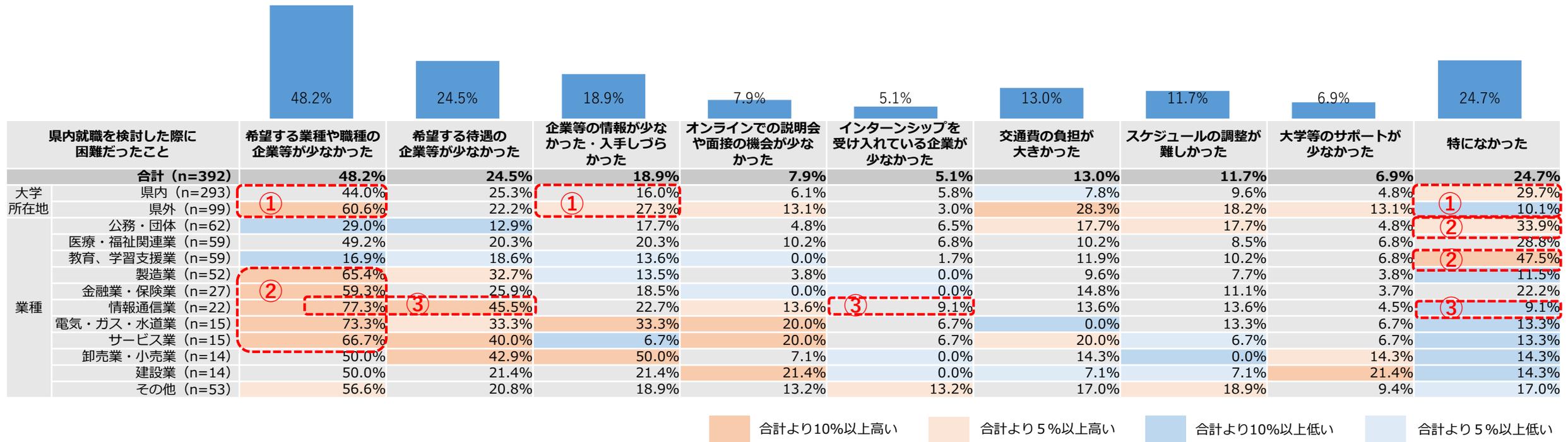
① 男性に比べ、**女性の方が県内企業等への就職を検討した割合が高い。**

② **県内出身者の62.8%が主に県内企業等への就職を検討し、検討しなかったのは7.8%だった。**
県外出身者で県内大学在学者のうち、**県内企業等への就職を主に検討**したのは**18.8%**であり、**検討しなかった**のは**31.5%**だった。

③ **香川県への愛着を感じている学生ほど、県内就職を検討している。**

◆ 県内就職の検討時に困難に感じたこと

※ 1人3つまで選択可



➤ 県内就職の検討時に困難だったこととして最も多かったのは、「希望する業種や職種の企業等が少なかった」で県内企業等を検討した回答者の48.2%、次いで「希望する待遇の企業等が少なかった」（24.5%）、「企業等の情報が少なかった・入手しづらかった」（18.9%）だった。

- ① 大学所在地別では、県内大学在学生の「希望する業種や職種の企業等が少なかった」（44.0%）、「企業等の情報が少なかった」（16.0%）に対し、県外大学在学生はそれぞれ60.6%、27.3%と高い。また、「特になかった」と回答したのは、県内大学在学生は29.7%に対し、県外大学在学生が10.1%だった。
- ② 就職先の業種別では、特に情報通信業、電気・ガス・水道業、サービス業、製造業等において、「希望する業種や職種の企業等が少なかった」と回答した割合が高く、公務・団体、教育・学習支援業においては、「特になかった」と回答した割合が高かった。
- ③ 情報通信業は、「希望する業種や職種の企業が少ない」、「希望する待遇の企業が少ない」、「インターンシップの受入が少ない」とした回答の割合が最も高く、「特になかった」と回答した割合が最も低かった。

◆ 県内就職/県外就職を決めた理由

	A：県内就職を決めた理由 (n=229)	B：県外就職を決めた理由 (n=241)	A-B
希望する業種や職種の企業等があったから	7.9%	51.9%	① -44.0%
香川県内の企業等の情報が多かったから/少なかったから	16.6%	9.1%	7.5%
自分に合ったライフスタイルで働くことができるから	8.7%	16.2%	-7.4%
香川県内/県外での就職活動が上手くいかなかった（困難だった）から	0.9%	4.6%	-3.7%
通勤が楽だから、交通アクセスが便利だから	39.7%	16.2%	① 23.6%
香川県内/県外での生活に慣れ親しんでいるから	41.0%	14.9%	① 26.1%
両親や友人等の近くで生活したいから・両親や友人等が希望していたから	19.7%	25.3%	-5.7%
経済的に楽だから	5.2%	7.1%	-1.8%
自然が豊かだから	9.6%	1.2%	8.4%
生活環境が整っているから	8.7%	16.2%	-7.4%
奨学金の返還免除など金銭面での援助があるから	20.5%	1.2%	① 19.3%
香川県が好きだから/好きではないから	11.8%	2.1%	9.7%
都会と田舎のバランスがちょうどいいから/田舎で生活したくないから・都会で生活したいから	2.6%	13.3%	-10.7%

※1人3つまで選択可

- **A:県内就職を決めた理由**として最も多かったのは、「香川県内での生活に慣れ親しんでいるから」で県内企業等に就職する回答者の**41.0%**、次いで「通勤が楽だから・交通アクセスが便利だから」の39.7%だった。
- **B:県外就職を決めた理由**として最も多かったのは、「希望する業種や職種の企業等があったから」で県外企業等に就職する回答者の**51.9%**だった。
- ① **県内就職を決めた理由と県外就職を決めた理由の割合の差**で最も大きかったのは、「希望する業種や職種の企業等があったから」（県内7.9%県外51.9%）で、次いで「通勤が楽だから、交通アクセスが便利だから」（県内39.7%県外16.2%）、「香川県内/県外での生活に慣れ親しんでいるから」（県内41.0%県外14.9%）、「奨学金の返還免除など金銭面での援助があるから」（県内20.5%県外1.2%）の差が大きかった。

◆ 県内就職/県外就職を決めた理由

※ 1人3つまで選択可

県内就職を決めた理由		7.9%	16.6%	8.7%	0.9%	39.7%	41.0%	19.7%	5.2%	9.6%	8.7%	20.5%	11.8%	2.6%
		希望する業種や職種 の企業等があったから	香川県内の企業 等の情報が多かったから	自分に合ったライフ スタイルで働くことが 出来るから	香川県外での就 職活動が上手く いかなかった (困難だった) から	通勤が楽だから、 交通アクセスが 便利だから	香川県内での生 活に慣れ親しん でいるから	両親や友人等の 近くで生活した いから・両親や 友人等が希望し ていたから	経済的に 楽だから	自然が 豊かだから	生活環境が 整っているから	奨学金の返還免 除など金銭面 での援助がある から	香川県が 好きだから	都会と田舎の バランスがちよ うどいいから
合計 (n=229)		7.9%	16.6%	8.7%	0.9%	39.7%	41.0%	19.7%	5.2%	9.6%	8.7%	20.5%	11.8%	2.6%
県内就職 の検討	県内を主に検討 (n=182)	6.0%	17.0%	7.1%	0.5%	40.7%	41.8%	19.8%	6.0%	8.2%	9.3%	24.2%	11.0%	3.3%
	県内や周辺を主に検討 (n=31)	9.7%	16.1%	16.1%	0.0%	41.9%	45.2%	22.6%	0.0%	16.1%	6.5%	6.5%	22.6%	0.0%
	場所にこだわらず検討 (n=12)	16.7%	16.7%	8.3%	0.0%	16.7%	33.3%	8.3%	8.3%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%
	県外を主に検討したが 一部県内を検討 (n=3)	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

県外就職を決めた理由		51.9%	9.1%	16.2%	4.6%	16.2%	14.9%	25.3%	7.1%	1.2%	16.2%	1.2%	2.1%	13.3%
		希望する業種や職種 の企業等があったから	香川県内の企業 等の情報が少な かったから	自分に合ったライフ スタイルで働くことが 出来るから	香川県内での就 職活動が上手く いかなかった (困難だった) から	通勤が楽だから、 交通アクセスが 便利だから	香川県外での生 活に慣れ親しん でいるから	両親や友人等の 近くで生活した いから・両親や 友人等が希望し ていたから	経済的に 楽だから	自然が 豊かだから	生活環境が 整っているから	奨学金の返還免 除など金銭面 での援助がある から	香川県が好きで はないから	田舎で生活した くないから・都 会での生活した いから
合計 (n=241)		51.9%	9.1%	16.2%	4.6%	16.2%	14.9%	25.3%	7.1%	1.2%	16.2%	1.2%	2.1%	13.3%
県内就職 の検討	県内を主に検討 (n=38)	55.3%	18.4%	13.2%	13.2%	18.4%	5.3%	18.4%	7.9%	0.0%	10.5%	2.6%	0.0%	2.6%
	県内や周辺を主に検討 (n=32)	62.5%	12.5%	15.6%	3.1%	21.9%	18.8%	28.1%	9.4%	3.1%	12.5%	3.1%	0.0%	6.3%
	場所にこだわらず検討 (n=29)	79.3%	3.4%	13.8%	3.4%	6.9%	6.9%	17.2%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	0.0%	6.9%
	県外を主に検討したが 一部県内を検討 (n=65)	55.4%	3.1%	27.7%	6.2%	18.5%	15.4%	32.3%	10.8%	1.5%	21.5%	0.0%	3.1%	12.3%
	検討しなかった (n=77)	32.5%	10.4%	9.1%	0.0%	14.3%	20.8%	24.7%	5.2%	1.3%	19.5%	1.3%	3.9%	24.7%

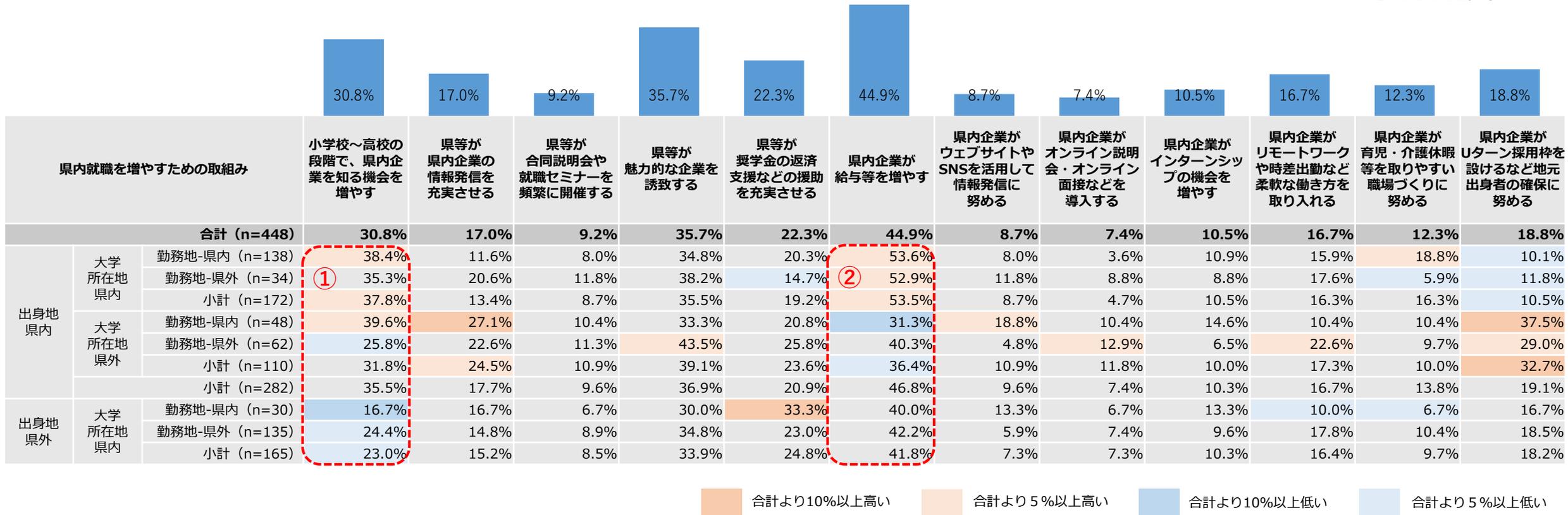
 合計より10%以上高い
 合計より5%以上高い
 合計より10%以上低い
 合計より5%以上低い

① **県内就職を決めた理由**で、**県内企業への就職を主に検討していた層**がその他の層と比較して大きく異なるのは、「**奨学金の返還免除など金銭面での援助があるから**」だった。

② **主に県内企業への就職を検討していたが、県外企業への就職を決めた理由**として最も多かったのは、「**希望する業種や職種の企業等があったから**」だった。

◆ 香川県での就職希望者を増やす取組み

※ 1人3つまで選択可



➤ 県内就職を希望する学生を増やすための取組みとして、最も多かった回答は、「**県内企業等が給与等を増やす**」で全体の**44.9%**、次いで「**県等が魅力的な企業を誘致する**」(35.7%)、「**小学校～高校の段階で、県内企業を知る機会を増やす**」(30.8%)だった。

① **県内出身学生**は、県外出身学生に比べて、**小学校～高校の段階で、県内企業を知る機会を増やすべき**と考えている学生が多い。

② **県内出身で県内大学に在籍する学生**は、勤務地を問わず、県外大学在籍学生及び県外出身者に比べ、**県内企業が給与等を増やすべき**と考えている。

◆ 就職時期の県外転出の主な原因

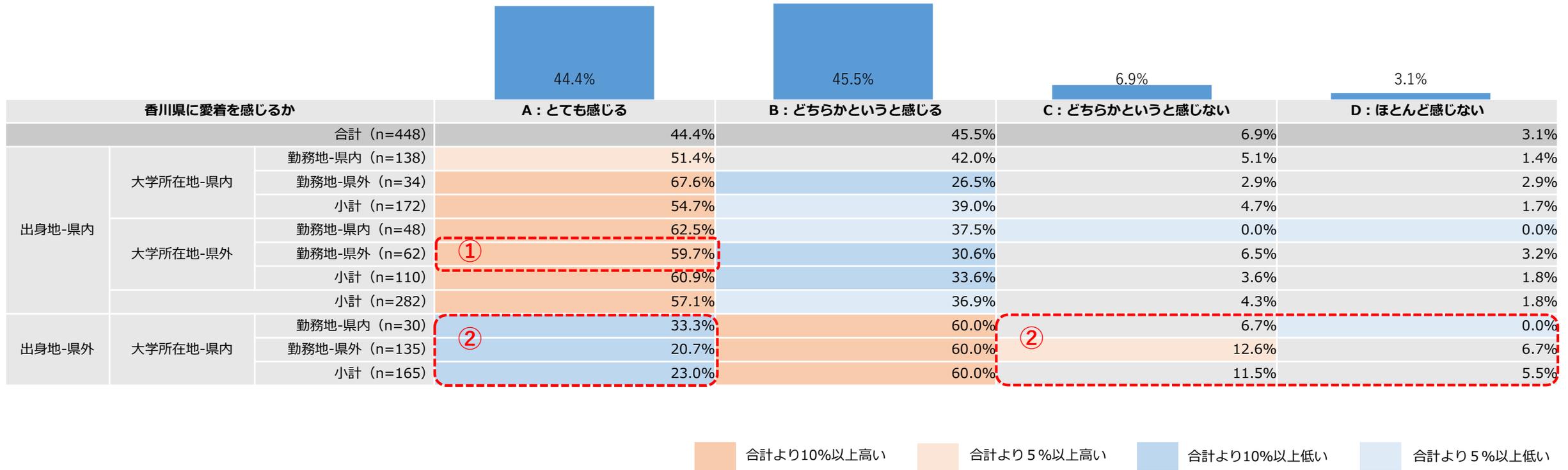
県外転出の主な原因		10.0%	30.2%	44.5%	6.0%	54.0%	12.3%	11.7%	43.2%	11.9%	3.4%
県外転出の主な原因		安心して結婚や育児ができる環境が整っていないから	他県に比べて魅力が少ないから	給与水準が低いから	働き方など労働環境が良くないから	働きたいと思える企業や仕事が少ないから	企業や仕事の情報が少ないから	生活が不便であるから	若者が楽しめる場所や活躍できる場が少ないから	自分らしさを表現しづらい・古い価値観が残っていると思うから	分からない
合計 (n=470)		10.0%	30.2%	44.5%	6.0%	54.0%	12.3%	11.7%	43.2%	11.9%	3.4%
性別	男性 (n=174)	① 7.5%	29.3%	50.6%	8.6%	55.7%	14.4%	10.3%	① 39.7%	9.2%	3.4%
	女性 (n=292)	① 11.3%	30.5%	41.1%	4.5%	53.1%	11.3%	12.0%	① 45.2%	13.0%	3.4%
	回答しない (n=4)	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%
県内出身地域	高松圏域 (n=159)	11.9%	26.4%	48.4%	2.5%	61.0%	13.8%	6.9%	47.2%	14.5%	3.8%
	中讃圏域 (n=75)	6.7%	37.3%	40.0%	6.7%	49.3%	14.7%	13.3%	53.3%	16.0%	2.7%
	西讃圏域 (n=36)	5.6%	33.3%	41.7%	5.6%	63.9%	11.1%	8.3%	52.8%	13.9%	0.0%
	東讃圏域 (n=25)	20.0%	20.0%	48.0%	8.0%	44.0%	16.0%	8.0%	44.0%	8.0%	12.0%
出身地 県内	県への愛着-とても感じる (n=164)	10.4%	23.2%	42.1%	6.1%	② 56.1%	18.9%	5.5%	47.6%	13.4%	4.9%
	どちらかというと感じる (n=116)	9.5%	34.5%	50.9%	2.6%	② 61.2%	7.8%	12.1%	50.0%	14.7%	2.6%
	どちらかというと感じない (n=12)	8.3%	③ 58.3%	41.7%	0.0%	41.7%	8.3%	16.7%	58.3%	8.3%	0.0%
	ほとんど感じない (n=5)	40.0%	③ 60.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	60.0%	40.0%	0.0%
	小計 (n=297)	10.4%	29.6%	45.5%	4.4%	57.2%	13.8%	8.8%	49.2%	14.1%	3.7%
出身地 県外	県への愛着-とても感じる (n=40)	2.5%	20.0%	32.5%	5.0%	② 62.5%	7.5%	12.5%	27.5%	5.0%	2.5%
	どちらかというと感じる (n=104)	9.6%	30.8%	44.2%	8.7%	② 45.2%	11.5%	16.3%	36.5%	10.6%	3.8%
	どちらかというと感じない (n=19)	10.5%	③ 52.6%	52.6%	10.5%	47.4%	5.3%	31.6%	42.1%	0.0%	0.0%
	ほとんど感じない (n=10)	30.0%	③ 40.0%	50.0%	20.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	小計 (n=173)	9.2%	31.2%	42.8%	8.7%	48.6%	9.8%	16.8%	32.9%	8.1%	2.9%

 合計より10%以上高い
 合計より5%以上高い
 合計より10%以上低い
 合計より5%以上低い

➤ 就職時期の年齢での県外転出が大きい原因として、最も多かった意見は「働きたいと思える企業や仕事が少ないから」で全体の54.0%、次いで「給与水準が低いから」の44.5%、「若者が楽しめる場所や活躍できる場が少ないから」の43.2%だった。

- ① 男性、女性ともに職種や仕事の条件面を原因に挙げているが、女性は「若者が楽しめる場所や活躍できる場所が少ないから」や「安心して結婚や育児ができる環境が整っていないから」、「自分らしさを表現しづらい・古い価値観が残っていると思うから」などで男性より割合が高くなっている。
- ② 香川県への愛着があると感じる学生は、感じないと答えた学生に比べて、「働きたいと思える企業や仕事が少ない」、「企業や仕事の情報が少ないこと」を転出の原因と考えている割合が高い。
- ③ 香川県への愛着を感じていない学生は、他県に比べて魅力が少ないと感じ、それが転出の原因と考えている割合が高い。

◆ 香川県への愛着



- 香川県への愛着を「A : とても感じる」と回答したのは全体の44.4%、「B : どちらかというを感じる」は45.5%で、**90.0%が香川県への愛着を感じている。**
- ① **県内出身者は県外大学に進学し県外企業に就職しても、愛着を「A : とても感じる」と回答した層が多い (59.7%)。**
- ② **県外出身者は「A : とても感じる」と回答した割合が23.0%と低く、愛着を感じない層 (C・D) も17.0%と、県内出身者の6.7%と比べて多くなっている。**

◆ 出身地-大学所在地-就職先の勤務地別の人数分布

カテゴリ	出身地	大学	就職	人数	カテゴリ内割合
A	県内	県内	県内	138	① 80.2%
	県内	県内	県外	34	19.8%
B	県内	県外	県内	48	43.6%
	県内	県外	県外	62	② 56.4%
C	県外	県内	県内	30	18.1%
	県外	県内	県外	135	③ 81.9%
D	県外	県外	県内	調査対象外	
	県外	県外	県外	調査対象外	

- ① 県内出身で県内大学に進学した学生のうち、80.2%はそのまま県内で就職をしており、19.8%が県外で就職をしている。
- ② 県内出身で県外大学に進学した学生のうち、56.4%はそのまま県外で就職をしている（次貢）。
- ③ 県外出身で県内大学に進学した学生のうち、81.9%は県外で就職をしている。

→ 大学進学で県外に出た学生は、半数以上が就職で県内に戻らず、
大学進学で県内に来た学生は、大半が就職で県外に戻っている現状であり、対策が求められる。

◆ 県内出身-県外大学-県外就職

単位：人

業種別勤務地	情報通信業	医療・福祉関連業	製造業	サービス業	公務・団体	卸売業・小売業	その他	合計
県内出身-県外大学- 県外就職	① 11	8	8	7	7	5	16	62
県内出身-県外大学- 県内就職 (参考)	1	6	5	1	13	2	20	48
合計	12	14	13	8	20	7	36	110

業種別県内就職の検討	情報通信業	医療・福祉関連業	製造業	サービス業	公務・団体	卸売業・小売業	その他	合計
県内を主に検討	1	3	3	2	2	3	4	18
県内や周辺を主に検討	② 3	1		1			1	6
場所こだわらず検討		1	1				3	5
県外を主に検討したが一部県内を検討	4	1	2	1	4	1	7	20
検討しなかった	3	2	2	3	1	1	3	15

- ① 就職先の業種別に見ると、「情報通信業」、「医療・福祉関連業」、「製造業」で**県外就職が多い**。
- ② 「情報通信業」に関しては、県内就職を検討した割合が低い。

就職先決定時に重視したこと	給与等が高いこと、福利厚生が充実していること	自分のやりたい仕事ができること、やりがいがあること	企業等の安定性	希望する勤務地であること	残業が少ない・休暇が取得できるなど、ワークライフバランスが充実していること	職場の雰囲気が良いこと	自分の能力や専門性を活かせること	企業等の知名度が高いこと	人事担当者等の社員の印象が良かったこと	企業等の成長性	柔軟な働き方（テレワーク、時差出勤など）ができること	転勤がない（少ない）こと	社会貢献ができること	女性が活躍できること	地元で働けること	子育て支援が充実していること
全業種	③ 41.9%	40.3%	35.5%	32.3%	25.8%	19.4%	17.7%	12.9%	9.7%	9.7%	8.1%	6.5%	4.8%	3.2%	1.6%	1.6%
県外就職者が多い上位5業種のみ	34.1%	④ 48.8%	31.7%	39.0%	26.8%	14.6%	19.5%	9.8%	7.3%	9.8%	9.8%	7.3%	7.3%	4.9%	2.4%	0.0%

- ③ 就職先決定時に重視したこととして「給与等が高いこと、福利厚生が充実していること」、「自分のやりたい仕事ができること、やりがいがあること」が多くなっている。
- ④ 業種を**県外就職者が多い上位5種に絞ると**、より「自分のやりたい仕事ができること、やりがいがあること」を重視している傾向がある。

やりたい仕事、やりがいがあることは具体的にどのような仕事か、どれほどの給与水準を求めているのか等、更なる調査が必要
「情報通信業」など、県外就職が多い業種が存在するため、それらの業種に絞った対策の検討も必要

本調査結果のまとめ

- 大学進学で県外に出た学生は、半数以上が就職で県内に戻らず、大学進学で県内に来た学生は、大半が就職で県外に戻っている。
- 給与・福利厚生が、就職活動開始時と就職先決定時のどちらにおいても最も重視されており、特に県外企業等に就職した学生や業界別では情報通信業、金融業・保険業に就職する学生において、その傾向が強い。また、回答者は、県内就職者を増やすために、県内企業等が給与を増やすべきと考えている。
- 県外就職を決めた理由として、希望する業種や職種の企業等があったことが最も多く、県内就職検討時に困難だったこととして、希望する業種や職種の企業が少なかったことが最も多い回答であった。業界別では、情報通信業、サービス業、製造業でその傾向が強い。さらに、回答者は、就職時期の県外転出が多い主な原因が、県内に働きたいと思える企業や仕事が少ないからと考えている。
- 男性はより給与や企業の安定性、知名度など、仕事の条件やステータスを重視する傾向があり、女性は仕事の条件に加え、地元で働けることや職場の雰囲気、ワークライフバランスなど、仕事・生活の環境も重視する傾向がある。
- 女性の方が県内企業等への就職を検討した割合が高く、実際に県内企業等への就職をした割合も高い。
- 就職先決定時に参考にした人の中で、両親が最も多い。
- 県内出身者は、大学や就職で県外に出ても、香川県への愛着を感じている。

本調査において、上記のような学生の就職活動状況等の傾向を確認することができた。今後の取組みに活かすためには、学生へのインタビュー等のより詳細な定性調査等を実施することも必要である。